

茂原市子ども・子育て支援事業計画分野別施策事業の進捗状況

1節 地域における子育て支援の充実

1 保育サービスの充実

事業番号 1 障害児保育事業

P42

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
各保育所において障害児を受け入れる体制に努めました。	保育士の確保が困難であるが、保護者のニーズは高く、社会的必要性も高いことから今後とも受け入れをします。

事業番号 2 乳児保育の実施

P42

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
すべての保育所で、生後57日目から受け入れる体制を整備しました。	乳児保育に対するニーズは高いが、年度途中入所の要望に応えられない場合があるので、受け入れ体制を整えるよう努めます。

事業番号 3 民間保育サービスの活用の促進

P43

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
保育サービス及び学童クラブの充実、地域子育て支援センターの設置等、仕事と子育ての両立を支援するための民間の力を活用した多様な保育サービスの実施・充実に努めました。	今後も民間保育サービスの活用に努め、仕事と子育ての両立を支援します。

2 子育て支援のネットワークづくり

事業番号 4 地域の力を生かした子育て支援

P43

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
NPO法人ナルク茂原・中核地域支援センター・保健センター・児童相談所・主任児童委員等、行政と民間事業者がネットワーク化に努めました。	個々のケースにより関係機関と連携が図られた。今後も子育て支援サービスの充実のため関係機関との連携に努めます。

事業番号 5 子育て支援サービスに関する情報提供

P43

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
「子育てハンドブック」を図書館・保健センター・児童センター・子育て支援課等に計2,000部配布しました。	今後も多くの方々に利用していただける支援情報誌を作成します。

事業番号 6 家庭児童相談事業

P44

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
児童の福祉を向上させるため、各関係機関と連携を密にしネットワークを活用しながら相談や訪問を行いました。困難なケースについては個別支援会議を開催しました。 相談件数 1,717件	子育て家庭相談室長を始め相談員2人に加え保健師1人が配置されて、体制を充実すると共に指導・助言・訪問等十分対応してきたが、要保護家庭が増加しているため今後も継続指導をします。

3 経済的支援の充実

事業番号 7 保育所保育料の減免

P44

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
ひとり親世帯、2人以上同時入所世帯や第3子以降等、保育料を減免しました。	平成19年度から2人以上同時入所の多子軽減の拡大を図りました。平成21年度より3人同時入所の3人目を無料としています。

事業番号 8 私立幼稚園在園児の保護者に対する経済的支援

P44

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
平成28年度は市内在住で私立幼稚園に通学する園児の保護者610人に対し補助金84,038,997円を支給しました。（市内5幼稚園、市外4幼稚園）	所得状況に応じた保護者の経済的負担の軽減と公・私立幼稚園の保護者負担の格差是正のため、私立幼稚園に通学する園児の保護者に対し補助金を交付します。

事業番号 9 児童手当の支給

P45

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
<p>児童を養育している方に手当を支給することにより、家庭生活の安定に寄与するとともに、次世代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とする。3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前（第1・2子）10,000円、3歳以上小学校修了前（第3子以降）15,000円、中学生10,000円。所得制限あり。</p>	<p>適正に支給することができました。</p>

事業番号 10 子ども医療費助成

P45

平成28年度 事業実施状況	事業の評価及び今後の対応
<p>0歳から中学校3年生までの入院、通院について保険診療の範囲内で医療費を助成した。自己負担額は通院1回300円・入院1日300円（市町村民税所得割非課税世帯のみ無料）、平成29年3月現在で143,371件に対し助成。所得制限あり。</p>	<p>平成27年4月1日から中学生への通院助成を開始した。また、平成29年8月診療分から所得制限を撤廃する。</p>